

カーヤこども食堂 活動報告書

開催場所 京都スパイスカレーKAAYA

参加費 こども 無料 / 保護者 300 円

開催日 2023 年 6 月

2 日、9 日、16 日、23 日、28 日、30 日

★2 日 14:00～17:00 「おやつのじかん」

大雨警報、洪水警報が発令されたため、開催を中止しました。

★9 日 14:00～17:00 「おやつのじかん」

おやつ 手作り (マフィン、カレーおにぎり、チョコクッキー、きなこのクッキー)、麦茶、カルピス、駄菓子

参加者 こども 26 名 保護者 2 名

★16 日 14:00～17:00 「おやつのじかん」

おやつ 手作り (マフィン、カレーおにぎり、チョコクッキー、きなこのクッキー)、麦茶、みかんジュース、駄菓子

参加者 こども 25 名 保護者 1 名

★23 日 14:00～17:00 「おやつのじかん」

おやつ 手作り (マフィン、カレーおにぎり、チョコクッキー、きなこのクッキー)、麦茶、みかんジュース

参加者 こども 27 名 保護者 1 名

★28日 11:30～19:30 「カレーの日」 (予約制)

食事 チキンカレー、海苔とオクラのスープ、麦茶

配布 お米、歯ブラシ、ハンドクリン

※ブックシェアリングを同時開催

参加者 こども 18名 保護者 9名 ※体調不良でのキャンセル3名

★30日 14:00～17:00 「おやつのじかん」

おやつ 手作り (マフィン、カレーおにぎり、チョコクッキー、きなこのクッキー)、麦茶、ぶどうジュース

参加者 こども 24名 保護者 1名

ご支援 お米5合、お米1kg、お米5kg袋、お米10kg x2、お米15kg、小麦粉1袋、砂糖1kg、塩1kg、味噌1袋、和風だし1袋、素麺1袋、緑茶1袋、ケチャップ1本、ふりかけ2袋、ホットケーキミックス20箱、スパイス2本、レジ袋50枚、児童書3冊、参加費4,200円、缶バッジ2個600円、寄付金700円

今月は店内飲食とフード・パントリーをあわせて、延べ人数こども120名と保護者14名で合計134名の参加がありました。「カレーの日」のフード・パントリーで、お米や歯ブラシ、消毒ジェルなど衛生用品を参加者に配布

しました。

今月も、継続して食材などを支援してくださる個人のサポーターや、NPO団体の方々、参加者によるボランティアにお世話になりました。毎月 Amazon の欲しいもののリストからたくさんの物資を贈ってくださる方がいらっしゃいます。「子どもたちのためになるのであれば」と私たちの活動にご賛同いただいて支援を続けてくださっています。心より感謝申し上げます。私たちは活動を続けることでお気持ちに応えてまいります。また、参加者からのお米やお菓子の材料、児童書や絵本などご支援いただくことも多くなりました。私たちの活動継続の力になっています。いつも、ありがとうございます。

6月2日の「おやつのじかん」は開催を中止しました。前日から京都市内に災害級の大雨が降るという予報が出ており、列車などの公共交通機関も計画的に運休するかもしれないという状況でした。前日に警報が出た場合は中止する旨をSNSで告知しました。そして、当日に大雨警報と洪水警報が発令されたことを受けて「おやつのじかん」の開催を中止とし、SNSで中止のお知らせをしました。私たちのこども食堂のまわりでは、予想された降水量を下回り、結果として災害の発生には至りませんでした。市内の小中学校が荒天のために休校になる基準（台風、暴風、大雪警報、大雨特別警報など）とは違い、大雨警報での開催中止とした理由は、カーヤこども食堂に子どもが来ていることを知ら

ない保護者もいるかも知れませんし、すべての子どもの保護者と連絡が取れないこと、災害発生時に安全に子どもたちが過ごせる物資や場所が確保できていないことなどです。学校とは違い、見守れる大人の人数も限られるため、子どもたちとスタッフの安全確保を最優先に判断しました。

今後も警報が出たら中止、注意報でも警報に変わるかもしれない場合など私たちが危険だと判断した場合は開催を中止します。こども食堂内の掲示で直接こどもたちに向けて、「警報」が出ている日は開催が中止、「注意報」は中止の場合がある」ことを伝えるようにしました。そこで、子どもたちに警報は「避難の準備をしたり、避難の判断をする」、注意報は「避難行動の確認をする」と教えてています。保護者も私たちのSNSでの発信や活動内容について関心を持っていただき、子どもの安全確保につながるように共通認識をお持ちいただけたいと考えていますのでご協力お願いします。

「カレーの日」の希望者が増えているため、6月開催分から抽選制に変更しました。今のところ混乱はなく、快く変更を受け入れてくださった参加者の皆さんに感謝しています。カレーの日を楽しみにしている子どもたちに、引き続き応えられるように頑張っていきたいです。

カーヤこども食堂運営委員会

木村